

# 基礎数学 I

## 1

$a_k \neq 0$  なる実数列  $a_k, (k = 1, 2, \dots)$  に対して積

$$p_n = \prod_{k=1}^n a_k = a_1 a_2 \cdots a_n$$

を考える.  $n \rightarrow \infty$  で  $p_n$  が 0 でない有限な値  $p$  に収束するとき, 無限乗積  $\prod_{k=1}^{\infty} a_k$  は極限值  $p$  に収束するという. 以下の問いに答えよ.

(i) 無限乗積  $\prod_{k=1}^{\infty} a_k$  が収束するとき極限  $\lim_{k \rightarrow \infty} a_k$  が存在して

$$\lim_{k \rightarrow \infty} a_k = 1$$

であることを示せ.

(ii)  $b_k > -1$  なる実数列  $b_k, (k = 1, 2, \dots)$  に対して無限乗積  $\prod_{k=1}^{\infty} (1 + b_k)$  を考える. 無限級数  $\sum_{k=1}^{\infty} \log(1 + b_k)$  が収束するならば, 無限乗積  $\prod_{k=1}^{\infty} (1 + b_k)$  も収束することを示せ, さらに, この逆も成り立つことを示せ.

(iii)  $c_k \geq 0$  なる実数列  $c_k, (k = 1, 2, \dots)$  に対して無限乗積  $\prod_{k=1}^{\infty} (1 + c_k)$  を考える. 正項級数  $\sum_{k=1}^{\infty} c_k$  が収束するならば, 無限乗積  $\prod_{k=1}^{\infty} (1 + c_k)$  も収束することを示せ, さらに, この逆も成り立つことを示せ.

(iv) 数列

$$a_{2k-1} = \frac{1}{\sqrt{k}}, \quad a_{2k} = \frac{1}{k} - \frac{1}{\sqrt{k}}, \quad (k = 1, 2, \dots)$$

に対して無限級数  $\sum_{k=1}^{\infty} a_k$  と無限乗積  $\prod_{k=1}^{\infty} (1 + a_k)$  の収束, 発散を調べよ. (収束する場合も極限は求めなくてよい.)